

第2回 地域医療貢献奨励賞 受賞者（平成20年度）

青沼 孝徳	宮城県遠田郡涌谷町 涌谷町町民医療福祉センター センター長
昭和53年、自治医科大卒。涌谷町町民医療福祉センター設立以来20年にわたり在宅医療の実践に尽くすとともに、へき地医療拠点病院として、他地域への支援にも積極的に取り組む。	
大森 英俊	茨城県常陸太田市 医療法人大森医院 院長
昭和54年、岩手医科大卒。高齢化の進む地域にあって入院施設をもつ診療所として、特別養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護事業所も併設し、地域の医療を一手に支えている。	
山田 寛	静岡県静岡市葵区 静岡市国民健康保険井川診療所 所長
昭和59年、自治医科大卒。山間地区での唯一の医療機関である井川診療所で、医療にとどまらず福祉サービス分野にも幅広く取り組み、地域住民の健康増進に献身している。	
廣内 幸雄	和歌山県伊都郡高野町 高野町立高野山病院 院長
昭和53年、自治医科大卒。海拔約1000mの山上に立地する高野山病院において、無医地区を含む同町内全域への医療サービス、後進医師の育成に献身的に取り組む。	
渡邊 賢司	鳥取県岩美郡岩美町 岩美町国民健康保険岩美病院 院長
昭和53年、自治医科大卒。県最東部の岩美町国民健康保険岩美病院において、臨床の現場に立つとともに、保健・医療・福祉が一体となった住民サービスの提供に尽力している。	
春口 洋賜	熊本県球磨郡多良木町 球磨郡公立多良木病院 副院長
昭和53年、自治医科大卒。へき地医療拠点病院である多良木病院において、循環器科医師として救急救命医療をはじめとする診療活動に従事し、地域医療拡充を主導している。	